

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第106号
令和7年10月1日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

あと10日程で前期が終わります。暑い中での教育活動は、とても大変だったと思います。児童・生徒の体調の維持管理は大丈夫だったでしょうか？各学校の担当者及び推進員の皆様には、地域学校協働活動の連絡調整等大変お世話になりました。ありがとうございました。

今回は、玉名中学校区1(滑石小学校、玉名町小学校)の様子を紹介します。

滑石小学校

はなまるタイム



火曜日の業間(13:30~13:45)、基礎学力向上を目指して、保護者の方に丸を付けてもらう「はなまるタイム」を設定しています。PTAの家庭教育部長さんが呼びかけられて、1クラス1名以上保護者に協力していただけるように調整していただいています。

漢字や計算など丸を付けていただきながらどんどん進めていける課題を準備しています。家の方に丸を付けていただくので、子供たちがとても集中する時間になっています。

「4、5、6年生とのプール掃除」



本校では、児童数減少に伴い、プール掃除を保護者と4、5、6年生が一緒に行いました。暑い中、子供たちと一緒に濁った水や泥を汲みだしたり、壁面や底を擦ったりしてくださいました。また、機械を使って、なかなか落ちない壁面の汚れを擦ったりもしてくださいました。

保護者と一緒に取り組むことで、子供たちも根気強く、意欲的に掃除に取り組みました。「一緒にできて嬉しかった。今年のプールが楽しみだ。」という感想が子供たちから聞かれました。

朝の読み聞かせ



7月から、隔週の水曜日に、全クラスで保護者による読み聞かせを行っています。PTAのお世話で順番が決められていますが、連絡を取り合って、交代されたりするなど、無理のないよう工夫されています。

「今日はおうちのお母さんが来る。」「お父さんが本を選んだ。」など、保護者の読み聞かせをとても楽しみにしています。

保護者や地域の方とシャク釣り大会



6月に、保護者と一緒のシャク釣り大会をしました。毎年学校行事として地域の方と一緒にやってきた活動ですが、昨年度から、希望者を募って、休日のPTA活動として実施しています。保護者、祖父母、地域の方、子供たち、職員と一緒に、潮が引いた有明海で活動します。子供たちは見よう見まねで取り組み、なかなか捕れないのですが、「こうするといい。」という大人のアドバイスで、取り方を覚え、「やった。」の声があちこちから聞こえました。

裏面あり

玉名町小学校

① 授業支援活動—ひまわり学級「畑で育てた大根を使っの漬物づくり」



ひまわり学級の子どもたちが、9月に大根の種をまき、大切に育てていました。その大根が大きく育ち、12月に立派な大根が収穫できました。担任の先生から推進員に相談があり、子ども達と一緒に漬物作りをすることにしました。「おいしい漬物になってね!」と願いながら、みんなで楽しく取り組みました。

② 授業支援活動—5年生の家庭科学習「郷土料理教室:火の国だんご汁作り」—



毎年1月に、校区のヘルスマイトさん(総勢11名)に、支援していただいています。この「火の国だんご汁」には、サツマイモをだんごで包んだものを入れるので、普通のだんご汁より手が込んでいます。しかし、ヘルスマイトさんの支援があり、子ども達はスムーズに調理ができました。「できるだけ、子ども達にさせ、手を出さないように、声を掛けていく。」ことを事前に確認し、それに基づいた支援をしてもらいました。学校以外での料理の経験がない子どももいて、包丁やピーラーの使い方から丁寧に教わっていました。

③ 委員会活動 — 種のプレゼント作り 6, 7月栽培委員会 —



学校に協力していただいている地域支援ボランティアの皆さんに何かお礼の気持ちを伝えたいと思い、推進員と栽培委員会で協力し、自分たちで取った花の種に手紙を添えてプレゼントをすることにしました。

今後、ボランティア活動をしてくださった方に渡していきます。子ども達からの感謝の思いが伝わるといいなと思います。

④ 地域学習にいろいろ取り組んでいます。2年生活科 3年社会科 6年平和学習



2年白鷺の足湯



立願寺温泉稲荷神社



3年 学校の東側巡り



6年 ころころピア

今年も5月～7月にかけて、2, 3年生が、校区内の様々な所に出かける地域学習に取り組みました。また、6年生は、9月に「ころころピアの戦後80年玉名・熊本の戦争遺産の企画展」に出かけ、平和について学びました。

⑤ 環境活動 — 毎月第2木曜日 先生方の依頼を受けて、取り組んでいます。



花の苗植え



入学式掲示板作成



体育館カーテン修理



手洗い場磨き

今年も、地域支援ボランティアの方だけでなく、栽培委員会の子ども達も一緒に花の苗植えに取り組みました。これからも、子ども達の学習環境をよりよくするためや、先生方の負担軽減のために取り組んでいきます。

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

玉名市地域学校協働本部
事業だより第107号
令和7年10月6日

今回は、玉名中学校区2(玉名中学校、築山小学校)の様子を紹介します。

玉名中学校 築山花づくり部会との共同(協働)花植え



築山花作り部会の活動(築山小付近と中尾地区の花壇への苗植え)に、園芸委員会の生徒と有志の生徒が参加しました。潤いのある学校環境の整備に向けて校区の児童・保護者の方と一緒に取り組みました。また、築山花作り部会の皆様には、学校花壇の花植えにも来校していただき手伝っていただきました。園芸委員の生徒たちが花作り部会の方に教えていただきながら、自分たちのクラスの花壇に手際よく植える姿が印象的でした。花作り部会の会長様からは、今後の花の管理の仕方について助言をいただきました。

玉中の森(蛇ヶ谷公園内)清掃活動



本校学校運営協議会委員の皆様と生徒会執行部と各種委員会の委員長が参加する「玉中総合教育会議」(熟議)において、委員の方から「玉中の森」の存在を教えていただきました。本校の前身であった3つの中学校が昭和46年に合併した際、各校に植えられていた木を蛇ヶ谷公園に植樹し、石碑が建てられていることを知った生徒たちが、地域の方々の思いを受けとめ、夏と冬の2度清掃活動に出かけています。

清掃中にも地域の方からの感謝の言葉をかけていただき、自分たちの活動が地域に貢献した活動であることを実感し、生徒は「自分たちで整備して、多くの人に知ってもらいたい。」と感想を述べていました。

小中合同挨拶運動



築山小学校



玉名町小学校



滑石小学校

本校は校区内に3つの小学校があり、各小学校を卒業した生徒たちが母校を訪問し、後輩である小学生と一緒に元気よく挨拶運動を行っています。中学生は後輩たちのお手本となるような大きな声での挨拶を心がけています。また、小学生もこれから目指すべき姿を見ることができる機会になっています。当日は本校の学校運営協議会の委員の方々、PTA会長、支館長、民生委員さんも参加され、地域一体で子どもたちを見守る体制づくりにつながっています。「挨拶の飛び交う玉中校区」を目指して今後も取り組んでいきます。

裏面あり

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第108号
令和7年11月7日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

11月に入り、急に気温が下がってきました。児童生徒もですが、関係者の皆様の体調はいかがでしょう？

学校では、この時期が一番充実した教育活動が行える時期だと思います。今後も子供たちの学びが充実しますようお力添えをよろしくお願いします。

今回は、玉南中学校区（八嘉小学校、玉南中学校、伊倉小学校）の様子を紹介します。

八嘉小学校

1. 「お米を作ろう～田植え・稲刈り体験」5年総合



5年生は、6月に田植え、10月に稲刈りを行いました。地域で農業をされている縄田さんにご指導いただき、貴重な体験をすることができました。田植えでは、田んぼの中に入るのが初めての児童が多く、最初は緊張していましたが、「泥の中に入るときは気持ちよかったです」などの声も聞かれました。稲刈りでは、鎌の使い方や刈り取りのコツを教えていただき、最初は苦戦しながらも、次第に上手になっていきました。自然とふれあい、食の大切さを学ぶ良い機会となりました。

2. 「七夕飾りつけ」1年生活

1年生は、地域のボランティアの皆さんにお手伝いいただき、七夕の飾りつけを行いました。子どもたちは楽しそうに折り紙や短冊を作り、願いごとを丁寧に書きました。きっと、みんなの願いが空へ届いたことでしょう。



3. 「校区の歴史を学ぼう～八嘉物語」6年総合



6年生は、郷土史家の谷口さんをお講師にお迎えし、八嘉地区の歴史についてお話を伺いました。「八嘉」という名前の由来や、学校が今の場所に建設された経緯や建設に関わった地域の方々の思いなど、子どもたちにとって初めて知ることばかりで、熱心にメモを取りながら聞き入っていました。ふるさと八嘉をさらに大切にしようという気持ちを深めることができました。

4. 「校区の自慢～花づくりのまち八嘉」3年総合

3年生は、毎年恒例の「花づくり」に取り組んでいます。八嘉花づくり委員会の西住さんや廣田さんをはじめ、地域の方々のご指導をいただきながら、9月に種まき、10月にポット上げを行いました。11月には国道208号沿いの花壇に花植えを行う予定です。花を育てる活動を通して、命の大切さを学び、郷土「八嘉」を愛する心を育てています。



5. 「お話会」図書委員会



読書月間の取組の一つとして、地域のボランティアの皆さんによるお話会（読み聞かせ）を開催しました。

子どもたちはお話に夢中になって聞き入り、語り手の方々も「どのように読めば伝わりやすいか」を考えながら、読み聞かせをしてくださっています。「子どもたちの前で読むことがとても楽しいです」とのお声もいただいております、子どもたちにとって心温まる、楽しいひとときとなっています。

裏面あり

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

玉名市地域学校協働本部
事業だより第109号
令和7年12月5日

事業だよりは、109号が、今年最終号になります。少し早いですが、各学校や地域での活発な取り組みをありがとうございました。12月は師走といわれるほど、先生方も一番あわただしい時期でもあります。地域学校協働活動も年間計画に沿って、じっくり取り組んで児童・生徒の学びの充実につなげていただけるとありがたいです。

今回は、玉陵中学校区（玉陵小学校、玉陵中学校）の様子を紹介します。

玉陵小学校 1. 7月 おもてなしフラワープロジェクト



地域ボランティアの方の協力をいただき、児童会環境委員会が中心となって育てた花苗のプランターを、県北病院に届けました。プランターには、「(患者さんが)花を見て元気になってください」など、児童が願いをこめて作成したメッセージカードも添え、県北病院の職員の方はとても喜ばれていました。

2. 10月 5年生 稲刈り体験



地域の方からご指導いただき、5年生が田植えした稲は、10月、いよいよ収穫の時期を迎えました。鋸鎌の使い方を教わった後、いよいよ稲刈りを行います。コンバインの力も借りながら、稲刈り、そして脱穀を無事に終えました。収穫したお米は学年レクリエーションの際におにぎりにし、秋の恵みをおいしくいただきました。

3. 11月 3年生 金栗四三住家・資料館見学

「日本マラソンの父」と称される金栗四三。3年生は総合的な学習の時間で金栗四三について学び、11月には校区内にある金栗四三住家・資料館を見学しました。地域ボランティアの方から、金栗四三について様々なことを教えていただき、学びを深めると共に、住家周辺を案内していただき、校区内の豊かな自然にもふれることができました。



裏面あり

玉陵中学校

1. 【4月】歓迎遠足での学校運営協議会による交通整理

地域住民の方が毎日小中学校の子どもたちの安全を守ってられます。ここは交通量が多く、本校通学路の中で最も危険な場所です。定期的に交通安全協会や玉名警察の方々も交通指導をしていただき、今年も事故等がなく安心して登校できています。



2. 【5月】PTA美化作業前の除草作業

玉陵中ではPTA美化作業の前に地域の方の手による、刈払機を使用した除草作業が行われます。

おかげでPTA美化作業の時には刈払機を使わない、手作業のみの除草作業ですみます。



3. 【6月】地域の事業所(くまもと県北病院)での職業講話&職場見学

くまもと県北病院で働く方々から職業講話をしていただきました。また普段は入ることのできない場所を見学することもでき、とても貴重な経験となりました。



4. 【6・7月】ボランティアによる読み聞かせ

朝自習の時間に地域のボランティアの方による読み聞かせ活動が行われました。

生徒もとても楽しみにしていて、当日は真剣に耳を傾ける姿がありました。



5. 【7月】スクールボランティア&フラワープロジェクト



スクールボランティアでは学校敷地内だけでなく、地域の方々とともに県北病院の花壇の草取りを行いました。またフラワープロジェクトでは地域の方とともにプランターで育てた花を県北病院と新玉名駅に設置しました。

玉南中学校 1. 見守り活動

地域住民の方が毎日小中学校の子どもたちの安全を守ってられます。ここは交通量が多く、本校通学路の中で最も危険な場所です。定期的に交通安全協会や玉名警察の方々も交通指導をしていただき、今年も事故等がなく安心して登校できています。



2. 校内駅伝大会後のだご汁 校内駅伝大会の先導



地域学校協働活動推進員が八嘉婦人会、伊倉女性の会およびPTA役員と連絡調整を行い、駅伝大会時に「だご汁」を用意していただいています。子どもたちには大好評で何杯もお代わりする姿は毎年の風物詩となっています。推進員は駅伝時の先導をPTAと協力して行っています。

3. 「大人とのしゃべり場」トーク・フォークダンス

大人も子どももいくつかのテーマのもと、次々と相手を変えて対話を深めていきます。これは生徒の自尊感情を高めるねらいがあります。学校と推進員の呼びかけにより保護者、地域住民、老人会、大学生、市PTA関係者等、老若男女たくさんの方々に参加していただきました。「有意義なひと時を過ごすことができた」「今の中学生はしっかりしている」等、大人も子どもにも大変好評でした。



4. 伊倉駅清掃ボランティア ◇八嘉夏まつりボランティア運営参画 ◇八嘉花づくり手伝い



毎月第2日曜日朝に中学生有志が駅の清掃活動を行っています。伊倉まちづくり委員会の皆様とともに草集めなど取り組んでいます。地域の大人からほめられると、子どもたちは自信がつき、とてもいい表情で頑張ることができます。

地域の夏祭りの運営に生徒も参加しています。猛暑の中、テントを立てたり、夜店の運営を任されたりして、積極的に活動する姿は、地域の担い手として頼もしく感じます。

在校生だけでなく、ここ数年は卒業生も参加するなど、その輪が広がっています。

種まきと苗のポット上げに中学生も参加しています。今年もパンジー等の苗をたくさんいただき、学校で育てています。根気のいる作業ですが、地域の方と和やかな雰囲気の中で活動しています。

5. 伊倉駅にマリーゴールド贈呈 ◇ふれあいセンターで運営協力 ◇福祉レクリエーション大会協力



次ページあり

伊倉小学校

1. 【PTA 美化作業】



5月のPTA美化作業や8月のPTA親子美化作業に、地域学校協働活動推進員の呼びかけで、地域の老人会の皆様の協力を得ることができた。また、地域の交通安全指導員の皆様も協力してくださった。保護者と地域の方、子どもたちと伊倉校区の皆様を協力を得て校内の美化作業を行うことができた。

2. 【愛校作業（花壇の手入れ）】



6月、9月の委員会活動をかねた愛校作業に、地域学校協働活動推進員の呼びかけで、地域の老人会の皆様の協力を得ることができた。6月は、草がたくさん生えていた花壇がみるみるきれいになった。9月は正門からの通路（プロムナード）のカイズカイブキやフェンスの蔓などもきれいに整えることができた。

普段水かけをして花を育てている栽培委員を中心に、他の委員会の児童も老人会の皆様と一緒に活動し、地域の方と触れ合うことができた。

3. 【6年平和学習】



10月1日、6年生の平和学習の一環として、九州地方や熊本県、玉名市、そして、地元伊倉の戦争の時代のお話を地域学校協働活動推進員の松本さんにしていただいた。修学旅行前に地域の歴史を知る、戦争の現実を知ることで、より身近なこととしてとらえることができていた。

たくさんの資料や文献をもとにお話をしていただき、子どもたちは「地元である伊倉や玉名の戦争の話を聞くことができて、平和な日常の大切さを感じた」「さらに詳しく調べたり、聞いたりしたくなった」「平和を大切にしていきたい」との思いをより強くもつことができた。

4. 【3年生社会科】



10月6日、3年生の社会科学習の一環でJR肥後伊倉駅までの土地の様子や駅、交通の様子を見学した。これまでに土地の高低や商店街等の様子も学習してきた。この日は、肥後伊倉駅の環境美化に尽力されている伊倉まちづくり委員会の方からもお話を伺い、地域の方が駅を大切にされていることやその活動に対する思いも学んだ。JRの職員の方からお話を伺ったり、電車の通る様子も見学したりした。子どもたちは「肥後伊倉駅の歴史がとても長いことにびっくりした」「駅がきれいになってよかった」「トイレもきれいだった」「いつもきれいにしてくださる人にありがとうございます」と初めて知ることに驚いたり、地域を支えてくださる方への感謝の気持ちをもったりしていた。



白山十二防



ブドウ農家



玉名ラーメン



消防団



中尾神社



蓮華院誕生寺



円光寺

② 一年生下校安全見守り



今年度も地域の民生委員・主任児童員の皆さんに1年生の下校見守りをお願いしています。暑い日も雨の日も沢山協力頂いています。

③ 二年生 生活科「山田の藤」見学



山田の藤が満開の4月下旬に、2年生の生活科で見学に行きました。引率ボランティアさんのおかげで、安全に行くことができました。現地では、山田の藤保存会の方のお話を聞きました。

④ 交通安全教室



5月下旬、3年生5年生合同の交通安全教室が行われました。学校周辺の実際の道路に出て自転車の乗り方を学びました。多くの安全見守りの方のおかげで事故や怪我無く体験することができました。

⑤ 地域花壇の花植え



小学生親子に参加者を募り、地域の花づくり部会の皆さんや玉名中学校の生徒と一緒に地域の花壇2か所にマリーゴールドの苗を植えました。夏には咲き誇りとても綺麗でした。

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第110号
令和8年1月9日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

子供たちは、新年を迎えて新しい目標を持ち、とても意欲が高まっていると思います。その意欲を、いろいろな活動につなげていきたいですね。

今年度もあと3か月、計画的に取り組みを進め、子供たちの成長を見守っていきましょう。

今回は、有明中学校区（大豊小学校、横島小学校、有明中学校）の様子を紹介します。

有明中学校

1. 1年総合的な学習の時間「平和学習」

地域に残る太平洋戦争時代の飛行訓練施設「大浜飛行場」跡を訪れ、平和について学びました。

特攻隊員の養成に使われた施設や、空襲による弾痕などについて地域の方から詳しく説明を受け、戦争の悲惨さと平和の尊さを深く理解することができました。



2. 2年総合的な学習の時間「職業講話」

UT ホールディングス株式会社（UNITED TOYOTA KUMAMOTO）の方に来ていただき、職業講話をしていただきました。

自動車会社の紹介とともに、社会人としての心構えや地域への貢献について、幅広い視点から話をしてもらいました。進路を考える上でとても参考になり、将来を考える良い機会となりました。



3. 2年総合的な学習の時間「職業体験学習」

26の事業所で2日間にわたり職場体験学習を実施しました。働くことの意義を理解するだけでなく、事前準備の流れや電話での依頼方法についても理解を深め、習得することができました。

将来の進路を考えるうえで、とても貴重な経験となり、大きな成長につながりました。



4. 3年総合的な学習の時間「地域貢献活動」

環境への意識を高めるために、地元の文化財保存顕彰会の方々に協力していただきながら、旧横島干拓堤防の除草作業を行いました。

約200メートルにわたる旧堤防に張り付いた雑草等を取り除き、きれいにすることができました。

毎年継続して行っているこの活動は、環境保全と文化財保護の両面で重要な役割を果たしています。



裏面あり

横島小学校

1. 6年生生活科「干拓の歴史学習」

横島小学校では、例年文化財保存顕彰会の皆様を講師に迎え、総合的な学習の時間で「玉名の歴史をひもとこう」（干拓の歴史）に取り組んでいます。最初、教室で干拓の歴史、自然災害等と戦った先祖の生き方などについて学びます。その後、現地学習を行います。

まず、山の上展望公園から、横島干拓などの様子を眺め、座学したことを実際に確認し、新九郎伝説の説明を受けます。そして、山頂の京塚公園や新九郎坂を下ったところにある石塘に行き、石塘築堤の難工事やそれにまつわる人柱の伝説、加藤神社などについて学んでいます。



今年度の活動の様子

2. 5年生総合「玉名ブランドを探せ」

5年生は総合的な学習の時間で玉名ブランドの学習をしました。Y・boxに出かけ気になった商品を見つけました。そして、その商品を製造している事業所に推進員さんから連絡をとってもらい、各事業所の方に教室に来ていただいてお話を聞きました。今年度は、吉田整骨院さん、Y・boxさん、横島漁協さん、上村ファームさん、蘇鉄園芸さんの5事業所をお呼びして行いました。



3. 3・4年生体育「潟担い節」



3、4年生は運動会の表現運動で「潟担い節」を披露しました。「潟担い節」は横島小校区に伝わる伝統的な踊りです。潟担い節保存会の方から、丁寧に教えていただきました。今年度は毎週月曜日に「放課後子供教室」を開催し、干拓の歴史を学んだり、潟担い節を体験したりしています。



4. 1年生生活科「芋栽培」



若手農家で結成されている4hクラブの方々に教えていただきながら、芋の苗から収穫までを行いました。

収穫前には、4hクラブのみなさんを給食にお招きし、一緒に給食を食べました。

5. 「朗読劇～海から生まれたまち 横島」



横島町町づくり委員会と干拓の歴史を語り継ぐために朗読劇に取り組んでいます。地域の祭りで披露したり、3月には学校の集会で保護者や地域の方に見てもらっています。

大豊小学校

地域学校協働活動推進員の清原様にコーディネートしていただき、地域の方々にお世話になりながら様々な活動に取り組んでいます。
本年度の4月から12月までに実施した活動の一端を紹介します。



1. 「5年 総合的な学習の時間 田植え体験」

地域の農業について知ると同時に、自然とのつながりや食べ物がどのようにして作られているのかを理解することをねらいとして、「田植え体験」を行いました。

地域住民の方のご厚意もあって、学校近くの水田で行うことができました。児童のほとんどが田植えをした経験がなく、水田に入るときのぬるぬるとした感覚に声を上げていました。10月には稲刈り体験も行いました。



2. 「6年 家庭科 思いを形にして生活を豊かに」

目的に合った形や大きさ、縫い方を考え、生活で使う袋を作ることをねらいとして、「ミシンを使った袋づくり」を行いました。

9人の地域ボランティアの方が来校されました。児童3～4人に一人の割合で支援に入っただき、縫いしろの分量やミシンの使い方などを教えていただきました。

児童が困っているときには、すぐに声をかけ優しく教えてくださり、児童も嬉しそうでした。



3. 「全 学校行事 ふるさとフェスタ・祖父母参観」

地域の方々との交流を深め、昔からの知恵や経験に学び、これからの生活に生かすことをねらいとして、「ふるさとフェスタ・祖父母参観」を行いました。

50人近くの地域ボランティアの方が来校され、「生け花」「茶道」「昔のおやつ」「竹細工」「昔の遊び（おはじき・めんこ・たこあげ・竹馬など）」などを教えていただきました。

1年生から3年生までは、いろいろな昔の遊びについて、遊び方や上手にできるコツを学びながら楽しく活動することができました。

4年生から6年生までは、それぞれが選んだ活動について、地域ボランティアの方の指導を受けながら制作したり、体験したりしました。児童はもちろんこと、参加された地域ボランティアの方の笑顔が印象的でした。



※先生方への回覧をお願いします。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第111号
令和8年3月25日

令和7年度が終わります。一年間地域学校協働活動を推進いただき大変ありがとうございました。

今年度も、各学校や地域の皆様の工夫で、児童生徒の学びの充実や、地域課題の解決へ大きく貢献できたのではないかと感じています。

111号では、「地域学校協働本部運営委員会議」及び「地域と学校の連携・協働」推進会議の様子と令和7年度の活動報告書の感想をお知らせして、今年度の最終号としたいと思います。学校運営協議会・推進員・学校の職員の皆様、そして、地域ボランティアの皆様一年間大変お世話になりました。



令和7年度が終わりました!!

お世話になりました!!

3月18日(水) 令和7年度 第2回地域学校協働本部運営委員会議



福島和義教育長

【教育長挨拶より一部抜粋】

現代社会におきましては、社会情勢が目まぐるしく変化し、子供たちを取り巻く環境は日々変化しております。そのため、地域の宝である子供たちの成長を支えるためには、学校だけでなく、地域住民や各種団体等が参画し、地域全体で子供たちの成長を支える仕組みが大変重要になってくると考えております。

そのような中、日頃から子供たちの健全育成にご尽力いただいていることに、改めて感謝申し上げます。

3月18日(水)は、令和7年度「地域学校協働本部運営委員会議」を行いました。

今年度の本部の取組と各学校での地域学校協働活動の様子をお伝えして、運営委員の皆様にご意見を伺いました。

提言頂いた意見の詳細については、次年度の最初の事業だよりで、各学校から出されている次年度への課題とともに玉名市の方向性としてお示ししたいと考えております。



【事業説明】



【意見交換】



【意見交換】

裏面あり

2月19日(木)26日(木) 第2回「地域と学校の連携・協働」推進会議の様子

本会では、学校運営協議会長、学校担当者、推進員さんの参加で、各学校の活動の成果を確認した後、班毎に成果の共有と課題解決のための方策を協議していただきました。他校の実践を自校の課題解決の参考にさせていただけるとありがたいです。

全体への成果説明の様子



各班ごとの協議の様子



各班ごとの発表の様子

令和7年度地域学校協働活動実施報告書に掲載されていた感想(一部抜粋)

◇ 児童・生徒の声

- 「遠い話だと思っていた戦争の話が、実は身近な地域で影響があったことを学び、戦争は二度としてはならないと感じた」
- 「ネットで調べても出てこない情報を教えていただき、勉強になった」
- 「マナツルは本当に家族と一緒にいて、田んぼの落ちた米を食べているんだと思った」
- 「ボランティア活動に参加した後に、地域の方からほめられたので自信になった」

◇ 地域の皆様の声

- 「子どもたちに元気をもらえた。これからも仕事を頑張れる」
- 「学校に足を運ぶことで普段は見られない子供の様子が見られ、自分たちもパワーをもらうことができた」
- 「自分たちの方が力をもらいます。少しでもお役に立てることがあって嬉しい」
- 「中学生が自分の将来のことを話してくれて頼もしい。この取り組みは高齢者にとって大変ありがたい」

◇ 学校・職員の声

- 「担任一人では支援が届きにくい学習について、地域の方々のおかげで安全・安心で質の高い学びを保障できた」
- 「専門的な知識・技能を持つ方の情報は、児童の学習意欲の向上につながった」
- 「複数の方に見て頂くことで作品の仕上がりがよくなり、子供の達成感につながった」
- 「教職員だけでは手が届かない掲示物作成や環境整備を手伝ってもらい、大変助かっている」